

平成25年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省25-28)

施策目標		28 都市・地域における総合交通戦略を推進する						担当部局名	都市局			作成責任者名	街路交通施設課 課長 清水 喜代志			
施策目標の概要及び達成すべき目標		集約型都市構造を目指す都市において、自動車に過度に依存することなく移動できる環境を創出するため、都市交通施策や土地利用誘導、面的な市街地整備等のまちづくりにより、基幹的な公共交通の駅、停留所等から一定の圏域に居住している人口を増加させる。						施策目標の評価結果	順調である		政策体系上の位置付け	8 都市・地域交通等の快適性、利便性の向上		政策評価実施予定時期	平成26年7月	
業績指標等		初期値	実績値					評価結果	目標値	目標年度	業績指標等の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等					
		目標値設定年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度									
144	公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口割合(①三大都市圏、②地方中枢都市圏、③地方都市圏)	①85.8% ②69.1% ③33.0%	平成22年度	①85.8% ②69.0% ③33.1%	①85.8% ②69.0% ③33.0%	①85.8% ②69.1% ③33.0%	①85.8% ②69.2% ③32.9%	集計中	A-2	①85.8% ②69.5% ③33.0%	平成28年度	・三大都市圏については、直近6か年を見ても現状維持。すでに公共交通利用圏が多くを占め指標自体も85.8%と高いことから現状維持で目標を設定。 ・地方中枢都市圏については、直近6か年で0.3%の伸び。今後も公共交通利用圏への居住を誘導するため、年0.1%をトレンドで目標設定。 ・地方都市圏については、直近6か年で0.7%の減少。減少を食い止め、現状維持となるよう目標を設定。				
達成手段(開始年度)		補正後予算額(執行額)		25年度当初予算額(百万円)	達成手段の概要					関連する業績指標等番号	達成手段の目標(25年度)(上段:アウトプット、下段:アウトカム)					
(1) まちづくり関連事業		25年度行政事業レビュー事業番号	23年度(百万円)	24年度(百万円)	23,676	市街地の公共施設と宅地を一体的に整備するための市街地再開発事業・土地区画整理事業や、公共交通の利用促進と人と環境に優しい交通の実現を支援する都市・地域交通戦略推進事業、大都市の国際競争力強化に向けた戦略的プロジェクトを支援する国際競争拠点都市整備事業など地方公共団体等によるまちづくり関連事業を支援。平成22年度より、従来の地方公共団体向け補助等は社会資本整備総合交付金に移行。					144	-				